

自家用有償旅客運送 収支計画表(3か年)

(河和田地区ちょいボラ交通)

資料3

収支表1期目(令和2年度)

(単位:円)		
収入	①市補助金	6,000,000
	②アプリ開発協力金	600,000
	計	6,600,000
	④初期投資費用	2,269,100
支出	⑥ランニングコスト	4,320,159
	計	6,589,259
	収支	10,741

収支表2期目(令和3年度)

(単位:円)		
収入	①市補助金	6,000,000
	②アプリ開発協力金	1,200,000
	③利用料金	3,100,000
	計	10,300,000
支出	⑤投資費用	397,500
	⑥ランニングコスト	9,858,000
	計	10,255,500
収支	44,500	

収支表3期目(令和4年度)

(単位:円)		
収入	①市補助金	6,000,000
	③利用料金	4,800,000
	計	10,800,000
	⑤投資費用	262,500
支出	⑥ランニングコスト	10,608,000
	計	10,870,500
	収支	△70,500

①市補助金：自家用有償旅客運送実証事業補助金【3か年支援予定】

②アプリ開発協力金：新アプリケーションを活用することによって、システム開発に協力している名目として、利用料金300千円のうち100千円を事業収入に繰り入れる。

④初期投資費用：主なもの（アルコールチェッカー、側面マグネット、マスク、消毒液、タブレット、検温器、ドライバー講習費など）

⑤投資費用：主なもの（ドライバー講習費など）

⑥ランニングコスト：主なもの（アプリ利用料、ドライバー報酬《2期目以降》、人件費、タブレット通信料、ドライバー管理費用など）

③利用料金

自家用有償旅客運送 稼働目標					
令和3年(4月)		令和3年(5~6月)		令和3年(7月~)	
台数	5	台数	10	台数	15
想定単価	0	想定単価	500	想定単価	500
稼働日数	20	稼働日数	20	稼働日数	20
稼働回数	100	稼働回数	400	稼働回数	600
合計	0	合計	200,000	合計	300,000

令和4年(4月~)	
台数	20
想定単価	500
稼働日数	20
稼働回数	800
合計	400,000